令和 7年度予算見積調書

課室名：河川環境課
 担当名：河川維持担当
 内線：5114

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P118	緊急浚渫推進費		一般会計	土木費	河川費	河川総務費	緊急浚渫推進費		
事業期間	令和2年度～ 令和11年度	根拠法令	河川法第9条・第15条の2		針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13	
					分野施策	0103 治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5, 13-1	
1 事業概要			5 事業説明						
令和元年東日本台風による河川氾濫等の大規模な浸水被害等が相次ぐ中、維持管理のための河川等の浚渫（堆積土砂の撤去等）が重要である。 河川氾濫等に対する安全性を確保するため、河川に係る土砂等の除去・処分、樹木伐採等を実施する。			(1) 事業内容 ア 堆積土砂撤去・樹木伐採 3,444,000千円 河川・ダムに堆積した土砂の撤去・河川に繁茂した雑木の除去 イ 測量・設計 40,000千円 堆積土砂撤去・樹木伐採を実施するための測量や調査・検討						
ア 堆積土砂撤去・樹木伐採 3,444,000千円									
イ 測量・設計 40,000千円									
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(2) 事業計画						
			ア 河川・ダムに堆積した土砂・繁茂した雑木を緊急的に除去する						
			イ 堆積土砂撤去・樹木伐採を実施するための測量や調査・検討を行う						
3 地方財政措置の状況			(3) 事業効果						
緊急浚渫推進事業債 充当率100%			河川・ダムに堆積した土砂、繁茂した雑木を撤去することにより、河川氾濫等の浸水被害を防止し、県民の生命・財産を守る。						
交付税措置 70%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
人件費（既存分）9,500千円×1.0人=9,500千円									
人件費（増員分）なし									
組織の新設・改廃及び増員 なし									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との 対比
		県債							
決定額	3,484,000	3,484,000						0	△3,363,000
前年額	6,847,000	6,847,000						0	

事業内訳書

事業名	緊急浚渫推進費		
単位事業名	緊急浚渫推進費	予算額	3,484,000千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	3,484,000	△2,723,000	県単独河川改修事業債
合計	3,484,000	△2,723,000	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	40,000	10,000	県管理河川の浚渫・樹木伐採工事に伴う測量・設計業務委託
工事請負費	3,444,000	△2,733,000	県管理河川の浚渫・樹木伐採工事
合計	3,484,000	△2,723,000	